

門真市第6次総合計画  
令和4年度実施計画改定版  
(令和5年3月改定)



*Kadoma*  
Osaka  
city

# 目次

1. 門真市第6次総合計画令和4年度実施計画改定版について	1
2. 実施計画改定版の掲載事業について	2
3. 事業体系の見方について	2
4. 基本施策別実施計画	3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
教育	学校施設と教育環境の充実	00203	007	給食運営事業	教育総務課	3
						4
健康管理	母子保健の充実	00302	010	出産・子育て応援給付金給付事業	健康増進課	5
						6
産業振興	地域産業の強化と発展	00901	020	プレミアム付商品券発行事業（新型コロナ対策）	産業振興課	7
						8
地域教育振興	市民スポーツの振興	01004	005	総合体育館運営管理事業	生涯学習課	9
						10
行政管理	公共施設の適正管理	01204	009	指定管理者への物価高騰対策支援事業（新型コロナ対策）	企画課	11
						12

## 1. 門真市第6次総合計画令和4年度実施計画改定版について

門真市第6次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を3年間とし、財政状況を踏まえて1年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、3年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和4年度実施計画は令和4年5月に策定しましたが、6月、9月、12月及び3月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

## 2. 実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第6次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としていますが、本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。

ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により新たに実施する事業は事業名の最後に「（新型コロナ対策）」と記載しています。

※新型コロナ対策事業は、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に実施していますが、各事業の財源内訳の欄には、国庫支出金ではなく一般財源として記載しています。

## 3. 事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

事業番号	事業名	変更
001	なかよし広場運営事業	—
002	ファミリーサポートセンター運営事業	—
003	養育支援訪問事業	—
004	地域子育て支援センター運営事業	—
005	放課後児童クラブ運営事業	—
007	就学援助事業	—
008	英字会事業	—
011	ファミリーサポートセンター運営事業（新型コロナ対策）	—
012	公民連携子どもの居場所事業（子どもLOBBY）	変更
013	学校・園における各種世代間交流事業	—
014	子どもの貧困対策事業	—

追加：新たに追加する事業

変更：当初掲載していた事業内容に変更がある事業

—：追加及び変更がない事業

<基本施策>

分野名	教育		基本施策名	学校施設と教育環境の充実
施策コード	00203	SDGs	 4 質の高い教育を みんなに	
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	子どもたちが主体的に学び、安全で健康的な学校生活をおくることができるまちをつくります 「多様な人間関係の構築」や「主体的・対話的で深い学び」を進めるための教育環境を充実し、地域と共に創る新たな学校づくりをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	トイレの洋式化率		45.0% (2018年度)	70.0%
2	「授業の中でICT機器を上手に使うことができる」と思う児童・生徒の割合		新設	100.0%


<事業体系>

学校施設と教育環境の充実			
事業番号	事業名		変更点
001	学校適正配置推進事業		—
002	小学校施設整備事業		—
003	中学校施設整備事業		—
004	教育のICT環境整備事業		—
005	学校施設営繕事業		—
006	学校災害給付事業		—
007	給食運営事業		変更
008	給食調理事業		—
012	水泳授業民間活力導入検討事業		—
013	GIGAスクール構想推進事業		—
014	小学校運動場芝生化事業		—
017	教育のICT環境整備事業（新型コロナ対策）		—
018	プログラミング教育促進事業		—
020	給食運営事業（新型コロナ対策）		—

<事業別詳細>

事業名	給食運営事業			担当課	教育総務課	事業コード	0	0	2	0	3	—	0	0	7
						事業開始年度	—								
事業概要	安全・安心な学校給食を提供するために行う事業。														
事業目的	学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和4年度	①事業実施	・安全・安心な学校給食を提供するために学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図るとともに、給食調理等の業務委託を実施 ・空調設備未設置の小学校2校の空調設備の設置を実施（大和田・上野口）												
	令和5年度	①事業実施	・安全・安心な学校給食を提供するために学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図るとともに、給食調理等の業務委託を実施												
	令和6年度	②見直し・検討	・安全・安心な学校給食を提供するために学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図るとともに、給食調理等の業務委託を実施 ・空調設備未設置の小学校1校の空調設備の設置を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	学校給食実施校数			成果指標	指標名	—								
	令和4年度目標値	20校				令和4年度目標値	—								
事業費 (令和4年度補正後予算)	款	教育費				事業に係る補正後予算額	409,973千円								
	項	小学校費/中学校費/保健体育費													
	目	学校管理費/保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	356,646	4,106	0	0	31,400	17,821									

<基本施策>

分野名	健康管理		基本施策名	母子保健の充実
施策コード	00302	SDGs		
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の充実したまちをつくります 妊娠届出時から専門職等が丁寧に保護者に寄り添い、継続的にかかわりを持ち、困ったときにいつでも気軽に相談ができる関係を構築し、親も子も心身ともに健やかに過ごせるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	4か月児健康診査対象者の受診率	94.4%		98.0%
	1歳6か月児健康診査対象者の受診率	94.6%		97.0%
	3歳6か月児健康診査対象者の受診率	91.6%		95.0%
			(2018年度)	
2	妊娠11週以下での妊娠の届出率	94.5%		95.0%
			(2018年度)	


<事業体系>

母子保健の充実			
事業番号	事業名	変更点	
001	こんにちは赤ちゃん事業	—	
002	妊婦健康診査公費負担事業	—	
003	乳幼児健康診査事業	—	
004	育児サポートセンター門真親子教室事業	—	
005	妊娠・出産包括支援事業	—	
009	育児サポートセンター門真親子教室事業（新型コロナ対策）	—	
010	出産・子育て応援給付金給付事業	追加	

<事業別詳細>

事業名	出産・子育て応援給付金給付事業			担当課	健康増進課	事業コード	0	0	3	0	2	-	0	1	0
						事業開始年度	令和4年度								
事業概要	妊娠から出産・子育て世帯を対象に、従来の伴走型の相談支援に加え、妊娠8ヶ月時のWEBアンケート・面談及びギフトサービス事業者を活用した現金・電子ギフトの給付による経済的支援を実施する。														
事業目的	妊娠から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和4年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年4月から事業開始までの遡り対象分の出産応援ギフト及び子育て応援ギフトの給付</li> <li>・事業開始後の出産応援ギフトの申請受付及び給付（妊娠届出時の面談後）</li> <li>・事業開始後の子育て応援ギフトの申請受付及び給付（出生後のこんには赤ちゃん訪問等の面談後）</li> </ul>												
	令和5年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始後の出産応援ギフトの申請受付及び給付（妊娠届出時の面談後）</li> <li>・事業開始後の子育て応援ギフトの申請受付及び給付（出生後のこんには赤ちゃん訪問等の面談後）</li> <li>・妊娠8ヶ月時のアンケート及び面談の実施</li> </ul> ※国の令和4年度第二次補正予算として、令和5年9月末まで予算措置されている。令和5年9月以降の予算については、国が令和5年当初予算措置により継続する予定であるが、現時点では未定												
	令和6年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後に向けて事業の方向性を検討</li> </ul>												
活動指標	指標名	給付金支給率			成果指標	指標名	面談実施率								
	令和4年度目標値	90%				令和4年度目標値	50%								
事業費 (令和4年度補正後予算)	款	衛生費				事業に係る補正後予算額	106,371千円								
	項	保健衛生費													
	目	保健衛生総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	17,178	72,074	17,119	0	0	0									

<基本施策>

分野名	産業振興		基本施策名	地域産業の強化と発展
施策コード	00901	SDGs		
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	産業が活性化しているまちをつくります 社会・経済情勢の変化に対応しながら産業が活性化し、生産性・収益力の高い企業が集積するまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	市内に事業所を有する全産業における付加価値額 ※付加価値額：事業所の生産活動によって新たに生み出された価値のこと 付加価値額 = 売上高 - 費用総額 + 給与総額 + 租税公課		3,391億円 (2016年度)	3,391億円 × (2020年 - 2030年国内実質GDP伸び率) を上回ること。
2	活発な工業活動ができるような環境になっていると感じる市民の割合		65.1% (2019年度)	80.0%

<事業体系>




地域産業の強化と発展			
事業番号	事業名	変更点	
001	ものづくり企業立地促進制度奨励金事業	—	
002	守口門真商工会議所事業補助事業	—	
003	商業振興補助事業	—	
004	カドマイスターを探せ！事業	—	
005	中小企業サポートセンター運営事業	—	
006	ものづくり企業ネットワーク事業	—	
007	農業振興事業	—	
009	工業振興対策事業	—	
010	創業支援事業	—	
018	工場立地法地域準則条例策定事業	—	
020	プレミアム付商品券発行事業（新型コロナ対策）	変更	
021	小規模事業者等販売促進支援事業（新型コロナ対策）	—	



<事業別詳細>

事業名	プレミアム付商品券発行事業（新型コロナ対策）		担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	2	0
	事業開始年度				令和4年度									
事業概要	コロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する生活者の負担軽減に資する支援として、プレミアム付商品券を販売する。販売価格は、1冊5,000円（プレミアム率30%）、マイナンバーカードを提示した場合は1冊4,000円（プレミアム率62.5%）とし、購入は、1世帯あたり2冊（新生児は1人2冊）とする。また、追加支援として、大学卒業程度の年齢（22歳）までを対象にプレミアム付商品券を配布する。さらに、追加販売を実施し、さらなる生活支援と地域経済の活性化を行う。													
事業目的	コロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する生活者の負担軽減に資する支援として、全世帯を対象に、プレミアム付商品券を発行することで、市民の生活支援を行うとともに、地域経済の活性化を行う。また、物価高騰による影響が幅広く及んでいることから、大学卒業程度の年齢（22歳）までの方を対象にプレミアム付商品券を配布し、入園、入学、進級、卒業、入社などの新生活にかかる消費支援を行うことを目的とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和4年度	③廃止・完了	・全世帯を対象に、プレミアム付商品券を販売 ・大学卒業程度の年齢（22歳）までの方を対象に、プレミアム付商品券を配布 ・1回目の販売期間終了後に、プレミアム付商品券を追加販売											
	令和5年度													
	令和6年度													
活動指標	指標名	発行率			成果指標	指標名	使用率							
	令和4年度目標値	80%				令和4年度目標値	90%							
事業費 (令和4年度 補正後予算)	款	商工費				事業に係る 補正後予算額	593,824 千円							
	項	商工費												
	目	商工振興費												
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
		593,824	0	0	0	0	0							

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	市民スポーツの振興
施策コード	01004	SDGs	  	
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	スポーツを通して市民がつながるまちをつくります 市民一人ひとりがスポーツ・レクリエーション活動に参加することを通してつながることで、活力のあるまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	スポーツ・レクリエーション事業への参加者数	7,106人 (2019年度)	9,000人	
2	スポーツ・レクリエーション事業参加者のうち、過去1年間に全くスポーツ・レクリエーション活動をしなかった人の割合	34.9% (2019年度)	15.0%	

<事業体系>

市民スポーツの振興			
事業番号	事業名	変更点	
001	スポーツ推進委員育成事業	—	
002	スポーツ団体育成事業	—	
003	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業	—	
004	市民プラザ体育館・グラウンド運営管理事業	—	
005	総合体育館運営管理事業	変更	
006	東和薬品RAC TABドームプール補助事業	—	
007	学校体育施設開放事業	—	
008	スポーツ・レクリエーション事業	—	
009	旧第六中学校運動広場運営管理事業	—	
010	旧北小学校運動場運営管理事業	—	
011	淀川河川敷河川公園グラウンド開放事業	—	
019	市民プラザ体育館・グラウンド運営管理事業（新型コロナ対策）	—	

<事業別詳細>

事業名	総合体育館運営管理事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	5
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	市民が生涯にわたり自主的・自律的に行う多様なスポーツ及びレクリエーションを通じ相互に交流を深め、もって生涯スポーツの推進を図るため、総合体育館の管理運営を行う。														
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和4年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営を行う</li> <li>床面の損傷について、原因究明と再発防止に向けて、福井県営体育館等、総合体育館と同様の仕様である体育館へ視察</li> <li>専門家等に第三者意見の提出依頼</li> </ul>												
	令和5年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営を行う</li> <li>床の改修工事（実施設計業務、工事）</li> <li>今後に向けて事業の方向性を検討</li> </ul>												
	令和6年度														
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数				成果指標	指標名	利用人数							
	令和4年度目標値	31事業					令和4年度目標値	124,000人							
事業費 (令和4年度補正後予算)	款	教育費					事業に係る補正後予算額	64,592千円							
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	64,592		0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	公共施設の適正管理
施策コード	01204	SDGs	11 <small>住み続けられるまちづくりを</small>	
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	行ってみたい、使ってみたいと思える公共施設があるまちをつくります 市民ニーズのミスマッチを無くし、求められる公共施設を使って、市民がいきいきと活動できるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	公共施設を利用する市民の満足度		68.8% (2019年度)	80.0%
2	公共施設の延床面積の削減率		—	6.4%

<事業体系>

公共施設の適正管理			
事業番号	事業名		変更点
002	公共施設等総合管理事業		—
003	市役所庁舎等整備事業		—
009	指定管理者への物価高騰対策支援事業（新型コロナ対策）		追加

<事業別詳細>

事業名	指定管理者への物価高騰対策支援事業（新型コロナ対策）			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	0	9
	事業概要	公共施設は主に市民が利用する施設であることを踏まえ、物価高騰に直面している状況下であっても臨時休館等することなく適切な公共施設運営を実施する指定管理者に対して支援金を支給する。													
事業目的	物価高騰が続くなかにおいても、コロナ禍における安全・安心で適切な公共施設運営を実施していけるよう、指定管理者の公共施設運営を支援する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和4年度	③廃止・完了	・指定管理者への支援を実施												
	令和5年度														
	令和6年度														
活動指標	指標名	支援を実施した指定管理者の割合			成果指標	指標名	物価高騰の影響により閉館等となった施設数								
	令和4年度目標値	100%				令和4年度目標値	0施設								
事業費 (令和4年度 補正後予算)	款	—													
	項	—													
	目	—													
	財源内訳 (千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	26,180	0	0	0	0	0	0								

※予算は、各施設毎に計上

**門真市第6次総合計画  
令和4年度実施計画改定版  
(令和5年3月改定)**

発行／門真市企画財政部 令和5年3月

〒571-8585 門真市中町1番1号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課